

平成28年度第6回 倫理審査委員会

平成28年11月21日

受付番号28-13

申請者	消化器内科医長	前田 光徳
課題名	「出血性胃潰瘍における止血処置後の再出血、手術症例の検討」	
研究の概要	消化管出血の際、内視鏡的止血処置を行うが、1度の処置で止血できる症例や、再度出血し止血処置を繰り返したり、もしくは手術にいたる症例が存在する。予後の予測に有用とするため、これらの症例の違いを比較検討する。	
判定	条件付承認	